



仮設オーバーレイ実施設計・施工等一括発注（第1弾） 及びIBC/MPC工事発注について

会場整備局

2018年3月12日

目次

1. 審議事項
2. 背景
 - 2-1 競技会場の検討経緯
 - 2-2 IBC/MPC会場の検討経緯
3. 発注概要
 - 3-1 実施設計・施工等一括発注第1弾(18会場)
 - 3-2 IBC/MPC工事発注
4. 入札参加者について
5. 発注案件一覧

1 審議事項

- ①有明アリーナをはじめ18競技会場の仮設オーバーレイの実施設計から施工、撤去までを発注する。
- ②IBC/MPCの工事（IBCの撤去は別途）を発注する。
- ③これらの発注の公表は、4月とする。

2 背景

2-1 競技会場の検討経緯

- 予算V1時点（2016年12月）
⇒ブロックプランに基づく概算レベル
- 基本設計着手前（2017年5月） V1比 約10%減
⇒IOC推奨コストコンサルタントの導入による過去大会との比較検証
テント等主要単価は海外調査を反映
- 基本設計完了時点（2017年12月） V1比 約30%減（V2）
⇒基本設計で各FAとの協議による要求水準の最適化
組織委員会内におけるSVSD・CVEの取組み
コストコンサルタントによる仕様精査、単価査定

3 発注概要

3-1 実施設計・施工等一括発注

①発注対象 18会場

- 有明アリーナ、○有明体操競技場、○有明テニスの森、○大井ホッケー競技場、
- 海の森クロスカントリーコース、○海の森水上競技場、○カーヌー・スラローム会場、
- アーチェリー会場（夢の島公園）、○さいたまスーパーアリーナ、
- 茨城カシマスタジアム、○埼玉スタジアム2020、○横浜国際総合競技場、
- 幕張メッセ（Aホール・Bホール・Cホール）○陸上自衛隊朝霞訓練場、
- 霞ヶ関カンツリー倶楽部、○福島あづま球場、○札幌ドーム、○宮城スタジアム

②入札参加対象：建設会社、イベント業者、サプライヤー

③発注単位：複数の会場を組み合わせた7クラスター

④スケジュール：発注HP公表4月中旬、契約工期 2018年8月末～2020年12月



⑤その他：仮設観客席は、海外サプライヤーが多いため、組織委員会が別途入札

4 入札参加者について

- 仮設オーバーレイ整備の発注については、競争入札による。
- WTO政府調達協定に準じた入札とし、海外企業の参入を可能とする。
- 東京都等で入札の指名停止措置を受けている会社については、競争入札による発注を自粛する。

5 発注案件一覧 DB一括18会場 + 工事単独 1 会場

NO	会場名	会場数	入札方法等	発注公表	契約
1	有明アリーナ	3 会場	実施設計・施工等一括発注 一般競争入札	2018.4中旬	2018年8末 ～ 2020年12末
2	有明体操競技場				
3	有明テニスの森				
4	大井ホッケー競技場	4 会場			
5	海の森クロスカントリーコース				
6	海の森水上競技場				
7	カヌー・スラローム会場				
8	アーチリ-会場（夢の島公園）	1 会場			

・
・ 次のページに続く
・

NO	会場名	会場数	入札方法等	発注公表	契約
9	さいたまスーパーアリーナ	4会場	実施設計・施工等一括発注 一般競争入札	2018.4中旬	2018年8末 ～ 2020年12末
10	茨城カシマスタジアム				
11	埼玉スタジアム2002				
12	横浜国際総合競技場				
13	幕張メッセ（A・B・Cホール）	1会場			
14	陸上自衛隊朝霞訓練場	2会場			
15	霞ヶ関カンツリー倶楽部				
16	福島あづま球場	3会場			
17	札幌ドーム				
18	宮城スタジアム				

1	IBC/MPC	1会場	入札時 VE提案付き 一般競争入札	2018.4月上旬	2018年7上 ～ 2020年11末
---	---------	-----	-------------------------	-----------	--------------------------